



令和2年8月1日

社会福祉法人藤花学園 北野保育園

行事—非日常が作る子どもへの刺激

園長 田中 裕

新型コロナの影響で、夏の風物詩である花火大会や納涼会等も軒並み中止となっています。日本では古くから移りゆく四季を愛し、季節ごとの歳時、年中行事を大切にしてきました。毎日同じことの連続である農耕社会では、五穀豊穡を願うだけでなく季節の節目に気持ちを新たにしたいという生活の知恵であったのでしょう。初詣から始まって種々の節句、お祭り、衣替えなど日本には実にたくさんの「イベント」がありました。これはコーディネーショントレーニング的というと脳に刺激を与える大変大切なことです。日常生活で同じことだけを繰り返しているだけでは脳や体は活性化しません。非日常の行事、あるいは日常の中で「わくわく」「ドキドキ」することが前頭葉の発達を促します。小さなことですが、家庭の中でも家族が食卓に座る位置を変える、箸を変える。これだけでも脳に刺激が入ります。そう考えると日本の年中行事の多さというものが、日本の文化を豊かにしてきたといってもいいのではないのでしょうか。

恒例の夕涼み会は残念ながら中止となりましたが、子どもたちだけで行った「夕涼み会ごっこ」では子どもたちの笑顔や楽しい会話が聞こえてきました。また、子どもが自分たちで考えてコーナーを回ったり、担当をしたり、お祭りのように食べ歩きをしたり。子どもたちにとっては、例年の夕涼み会でなくても普段の保育にない「ごっこ」で、わくわく感を感じたのだと思います。

今後の保護者参加の行事は例年どおり開催できないものが増えると思います。しかし、行事を「ごっこ」として縮小しても子どもたちには少しでもわくわく、ドキドキする「充実感」「達成感」を味わわせて、「脳」や「心」が成長できる場にできるようにしていきたいと考えています。

8月3日(月)	身体測定	5歳児
4日(火)	体育指導	3~5歳児
	身体測定	4歳児
5日(水)	誕生会	
6日(木)	避難訓練	
7日(金)	JACOT指導	4、5歳児
18日(火)	体育指導	3~5歳児
	身体測定	3歳児
19日(水)	身体測定	本園1、2歳児
20日(木)	0歳児健診	
	身体測定	分園0~2歳児
25日(火)	体育指導	3~5歳児



<子どもたちが育てている野菜です。>

つるなしインゲンです。

たくさん収穫して食しています

